

# 境界確定図(査定用) 作成例

用紙サイズはJIS A3判です

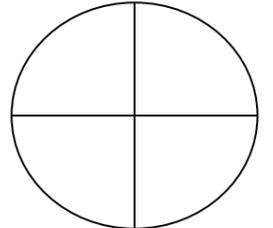
## 境界確定図

※フォントサイズ:32(目安)

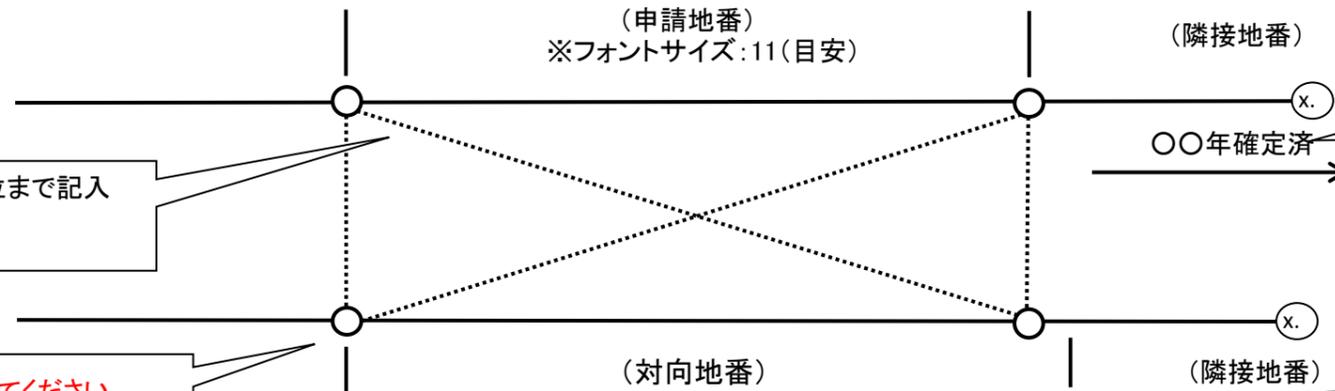
大字名・小字名 ○○番地先

※フォントサイズ:20(目安)

- ①道路境界査定の場合は**道路境界確定図**
- ②水路境界査定の場合は**水路境界確定図**
- ③道路・水路含む境界査定の場合は**道水路境界確定図**として記入してください



方位



距離はメートル単位小数第3位まで記入  
(第4位を切り捨て)

※寸法のフォントサイズ:10(目安)

道界と民界については離してください

公共基準点使用時は点名も明記してください

隣接地が確定済の場合には  
**「〇〇年確定済」**を記入してください  
また既存確定図の隣接箇所を1スパン復元計算点として座標を付して下さい。

〇〇年確定済

使用した座標の種類を記入してください

境界標の矢印の向きを図上の入れた方向とできるだけ揃えてください

路線番号を記入してください  
2方向道路は両方記入  
水路、認定外道路はその旨記入

原則は1:250とし、わかりにくい場合、**担当者と協議の上縮尺を決定**します

境界確定申請時  
受付番号

※押さえた点についてはすべて、たすき掛けで距離を記載して下さい。(見えにくい場合は拡大図等で工夫して下さい。)

作成される測量会社等で原図番号等を定めている場合は記入してください

記入しないでください

点名	x座標	y座標	境界標
P.1			↑ 既設 市プレート
P.2			○ 新設 市石
			↗ 復元 市プレート
			田 既設 民石
			⊕ 新設 市鉄
T.1			○ 基準鉄
T.2			○ 基準鉄
S.1			引照点
x.1			既存図面復元計算点

例:世界測地系(測地成果2011)

※図面に対し、引照点は3点必要です。  
※新規境界確定点について計算点1点に対し、引照点は3点必要です。  
※フォントサイズ:11(目安) ※座標系は原則的に**世界測地系(測地成果2011)**とします

No.		作成者	建設総務測量事務所 土地家屋調査士 ○○○○	社印 または 職印	路線番号	○地区○○○号 主要幹線○級市道○○号	1/○	
確定年月日					縮尺	1:250	申請番号	R○○-○○
備考					作成年月日	令和 ○年 ○月 ○日		

※フォントサイズ:11(目安)

図面枠の余白は原則2cmとしてください